

# 1. 評価結果概要表

## 【評価実施概要】

事業所番号	270500440		
法人名	医療法人白生会		
事業所名	医療法人白生会グループホーム楓		
所在地 (電話番号)	〒037-0011 青森県五所川原市金山字竹崎230-1 (電話) 0173-33-5010		
評価機関名	社団法人青森県老人福祉協会		
所在地	〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階		
訪問調査日	平成 20年 11月 20日	評価確定日	平成 20年 12月 29日

## 【情報提供票より】(平成20年10月1日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	Aユニット 平成15年6月1日		Bユニット 平成15年7月1日	
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18	人
職員数	16 人	常勤	14人, 非常勤	2人, 常勤換算 13.2人

### (2) 建物概要

建物構造	木造平屋 造り		
	1 階建ての	階 ~	1 階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	0 円	その他の経費(月額)	冬期 6,000 円
敷金	有( 円)	(無)	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有( 円)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	200 円	昼食 400 円
	夕食	400 円	おやつ 円
	または1日当たり 円		

### (4) 利用者の概要(10月1日現在)

利用者人数	18 名	男性	3 名	女性	15 名
要介護1	5 名	要介護2	7 名		
要介護3	4 名	要介護4	2 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 84.6 歳	最低	71 歳	最高	99 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人白生会胃腸病院、あすなる歯科、工藤歯科
---------	-------------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームの敷地内には、同法人の老人保健施設、ケアハウスなど複数の事業所が隣接しており、法人内での研修会や業務における相談など、各事業所間の協力体制も充実している。敷地が広く、羊やその他の動物も飼育されており、庭木も数多く植えられているため、季節に応じて楽しむことが出来る環境にある。また、野菜畑も作られており、利用者を中心として職員と協同で作業が行われ、収穫したものを利用者と共に調理し食するなど、共に生活を楽しく取り組みがなされている。運営理念には、「地域社会との交流を大切にする」という方針が掲げられ、日々の業務において、定期的な買い物他、地域の行事参加、保育園との交流など、積極的に地域に参加できるように取り組んでいる。ホーム独自の夏祭りも開催されており、地域に開放されているため、来訪者も多い。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>面会時には家族が気軽に意見を言える雰囲気作りに努めると共に、各ユニットに苦情箱を設置して意見の収集に努めている。防災対策においては、消防署の協力が得られ定期的に防災訓練が計画・実施されている。地区の消防団との交流を深める機会を持ち協力体制を築く努力も見られている。重度化に対しては、家族、かかりつけ医などの話し合いが早期に行われているが、重度化や終末期に向けた指針が作成されていない。方針を文章化し、指針に沿った対応と職員の意識統一、及び家族への十分な説明と納得が得られる取り組みが今後期待される。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>自己評価は職員に振り分けして行ってもらい、管理者がチェックしている。各自の自己評価結果において管理者を含めた話し合いが行われており、職員の気付きも得られている。また、運営推進会議にて報告し意見を頂くなど、お互いに評価の意義を理解し改善に向けて取り組みされている。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議は2ヶ月に1回開催され、民生委員、町内会長、警察官、市町村職員、家族、副施設長、看護主任、管理者で構成されている。会議ではホームの成り立ちやサービスの状況、認知症への理解を求める内容、評価の結果を報告して意見を頂き、意見を基にホームで話し合いが行われ、サービスの向上に活かしている。</p>
重点項目	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部10, 11)</p> <p>家族の面会時は要望、希望、意見等なんでも話してくれるように雰囲気づくりに努めている。また、出された要望等には極力対応するようにしている。苦情受付窓口が重要事項説明書に明示され、十分に説明が行われている。各ユニットに苦情箱が設置されている。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>近くにコミュニティーセンターがあり、年4回位の催し物(利用者の手工芸の展示や収穫祭等)に参加している。また、保育園との交流を持ったり、宵宮祭りへ行ったり、ホーム独自の夏祭りにも地域の方々に参加して頂いている。町内会長の積極的な協力があり、地区のイベント等、催し物がある際には運営推進会議以外にも知らせてくれる関係にある。</p>

## 2. 評価結果(詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	住み慣れた環境の中で地域社会との交流を大切にし、利用者一人一人が社会性を維持できるようにという事業所独自の理念があり取り組みされている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は理念を共有しており地域支援の活用のために具体的な取り組みへとつなげている。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	4	隣近所、地域とのつきあい及び地域貢献 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけあったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるよう努めている。事業所は地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。また、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。担当職員はキャラバンメイトになるなど、地域の認知症普及活動に参加している。	近くにコミュニティーセンターがあり、年4回位の催し物(利用者の手工芸の展示や収穫祭等)に参加している。また、保育園との交流を持ったり、宵宮祭りへ行ったり、ホーム独自の夏祭りにも地域の方々に参加して頂いている。 町内会長の協力が積極的であり、地区のイベント等、催し物がある際には運営推進会議以外にも知らせてくれる関係にある。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	5	<p>評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>自己評価は職員に振り分けして行ない、管理者がチェックしている。お互いに評価の意義を理解し改善に向けて取り組みされている。</p>		
5	6	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議は2ヶ月に1回開催され、ホームの成り立ちやサービスの状況、認知症への理解を求める内容、評価の結果を報告してサービスの向上に活かしている。</p>		
6	7	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、運営や現場の実情等を積極的に伝える機会を作り、考え方や運営の実態を共有しながら、直面している運営やサービスの課題解決に向けて協議し、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>日程調整が困難なため、市町村担当者の運営推進会議への出席は少ないが、必ず会議録を送付し、運営や現場の実情等を伝えている。また必要に応じて、その都度、報告と相談をしている。</p>		
7	8	<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>ホーム内及び法人全体で研修会、勉強会、資料等で理解し活用できるようにしている。</p>		
8	9	<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>虐待防止の資料を作成。全職員が目を通し防止に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
9	10	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>入居時は重要事項説明書等、契約に必要な書類と共に十分な説明を行っている。3週間以上の入院による退去についても不安のないように理解してもらっている。</p>		
10	12	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>法人全体の便りを年4回、グループホームのかえでだよりを3ヶ月に1回発行している。又、月1回は個人毎に担当から状況報告を行っている。また、家族が面会に来た際には、積極的に声を掛ける様にして、状況報告、意見の吸い上げに努めている。金銭出納は家族に確認して頂き、サインをもらっている。</p>		
11	13	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族の面会時は要望、希望、意見等なんでも話してくれるように雰囲気づくりに努めている。また、出された要望等には極力対応するようにしている。苦情受付窓口が重要事項説明書に明示され、十分に説明が行われている。各ユニットに苦情箱が設置されている。</p>		
12	16	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>法人で半年に1回、異動があるが、毎回ということではない。異動と離職についてはダメージを防ぐように配慮している。新しい職員も含めて早めに報告、紹介するようにしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
13	17	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>法人内では学習委員会を運営して年に3～4回勉強会を実施している。</p> <p>外部研修に参加した際はミーティングで報告し、資料を一定の場所にまとめ、いつでも見られるようにしている。</p>		
14	18	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>同地区のグループホームの研修会で他事業所と交流を持つ機会が得られている。また同法人のグループホームと意見交換が出来る機会が確保されている。</p>		
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
15	23	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入居前には必ず訪問して、本人、家族と面会の機会を設けている。急ぎの場合は担当のケアマネから生活歴等早目の情報収集、把握に努めている。</p>		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
16	24	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>介助は必要時さりげなく行うように努めている。また、日々の生活の中で利用者から助言や意見を頂くようにしている。</p> <p>主に畑の作業には、入居者が中心になり、職員が指導して頂けるように配慮され、共に良い関係作りへの努力が見られている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1. 一人ひとりの把握</b>					
17	30	思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	アセスメントにはセンター方式が使われており、生活歴等が細かく記載され、思いや意向を把握していくように努めている。		
<b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
18	33	チームでつくる利用者本位の介護計画  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	介護計画立案の前にアセスメントを十分行っている。本人の思いや家族からの情報、職員の気付きを反映した介護計画を作成している。業務中心のケアプランではなく、日々の役割や生活に関する計画も盛り込まれている。		
19	34	現状に即した介護計画の見直し  介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	3ヶ月に1回モニタリングを行い、新たな介護計画を作成している。また、状態の変化がある時には随時見直ししている。		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
20	36	事業所の多機能性を活かした支援  本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人、家族の状況、要望に応じて、病院受診や通院、入退院の送迎等柔軟な支援をしている。		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
21	40	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>協力病院の他に、本人、家族の希望に応じて、入居前のかかりつけ医への受診支援は行なわれている。</p>		
22	44	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>早い段階で本人、家族と話し合う機会を持ち、かかりつけ医の意見を取り入れ、最良の選択が出来るよう努めているが指針として文章化したものがない。</p>		<p>重度化や終末期に向けたケアの方針をきちんと文章化して指針として本人、家族に明示する事を期待したい。</p>
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
(1) 一人ひとりの尊重					
23	47	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>利用者のペースを見守り、プライバシーを損ねないような対応がなされている。</p> <p>入居の際には、重要事項説明と共に個人情報使用に関する同意書の説明を行い、同意を得ている。</p>		
24	49	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>個々のペースと生活スタイルに合わせて希望にそった柔軟な対応がなされている。職員は寄り添う時間を大切に、入居者の希望や気がついたことについても、職員で話し合い、日々の業務に取り入れている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
25	51	<p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、可能な場合は利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>食事の準備や片付け等、それぞれ役割が決まっており、利用者と職員が一緒に行い食事を楽しむように支援されている。</p>		
26	54	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>	<p>曜日、時間帯は決まっているが、清拭、足浴は本人の希望や必要時に実施されている。</p>		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
27	56	<p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p>アセスメントで得られた情報及び日々の生活の中から、食器洗い、茶碗拭き、裁縫、トランプ、畑作り、散歩、買い物等、個々に合わせた役割や楽しみごとをもって日々過ごされている。</p>		
28	58	<p>日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p>月に2回はショッピングに出かけている。また、野外散歩やドライブ等へ誘いがけて外出の支援がなされている。</p>		



外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>(4)安心と安全を支える支援</b>					
29	62	<p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>身体拘束はしていない。全職員で拘束についてリスクを考え、資料を設置してその都度確認を行っている。</p>		
30	63	<p>鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	<p>日中は鍵を掛けていない。夜間は安全面、防犯面を考えて施錠している。</p>		
31	68	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>年に2回、防災・避難訓練を実施し、計画書・報告書とともに整備されている。消防署の協力が得られている。また、地区の消防団に、夏祭りの際に声をかけたり、ホーム内の説明を行ったりと関係づくりに努めている。</p>		
<b>(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援</b>					
32	74	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>利用者の状況に合わせて栄養や水分が摂取できるように支援されている。摂取状況を毎日記録し、栄養士のアドバイスを頂いている。</p>		
33	75	<p>感染症予防</p> <p>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)</p>	<p>感染症予防対策マニュアルを作成して予防、症状について習得している。また、予防の実行に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p>					
<p><b>(1) 居心地のよい環境づくり</b></p>					
34	78	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>フロアと台所は繋がっており、食事の支度の音や臭いがして生活感を感じるが不快ではない。光もカーテンによって配慮されている。廊下の天井が高く、空調も適度に調整され、居心地良く感じられる。</p>		
35	80	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>各居室には、本人、家族の好みにより馴染みの調度品やレイアウトがなされ、持ち込みも自由となっていて居心地よく過ごされている。</p>		

 は、重点項目。